

「事業所職員向け」 放課後等デイサービス自己評価表

公表： 2024年7月1日

スタッフ 5 名回答

事業所名： さんぼみち

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は、改善目標
環境・体制整備	①	①利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	3	1	1	児童の関係性等も含めて、部屋を変える等の配慮をしている。 広いフロアをいくつかパーティションなどで分け、個々が遊べるスペースを設けていこうと検討している。	
	②	②職員の配置数は適切であるか。	2	0	3	必要より多く配置している。 個々のスタッフの連携も日々の振り返りを通して改善中。 基準よりも倍以上のスタッフを配置している。	
	③	③事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	1	1	3	必要になった際は出来ることで対応をしている。 2階へ上がるには階段しかない。2階からの非常階段等はない。	
業務改善	④	④業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	0	意識的に振り返りの場面で、他のスタッフや自身の支援についての疑問を話題に出すようにはしている。 毎月、ミーティングを実施している。	
	⑤	⑤保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	2	1	2	職員間に周知して改善策を考えている。	
	⑥	⑥この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	4	0	1		H P に公表している。
	⑦	⑦第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	1		第3者による評価を受けている。
	⑧	⑧職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	5	0	0	内部、外部とも研修は充実している。	
適切な支援の提供	⑨	⑨アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0	1		サービス管理者が丁寧に面談を行い、個別支援会議にて全職員と共有し計画を作成している。
	⑩	⑩子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	3	0	2		
	⑪	⑪活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0	毎朝、プログラムの話し合いを行っている。	
	⑫	⑫活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	0		
	⑬	⑬平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。	3	1	1	平日、休日、長期休での課題を抽出しプログラム設定している。	季節の行事や戸外遊び、室内遊びも、そのときの課題に対してプログラムを立案している。
	⑭	⑭子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	1	0		
	⑮	⑮支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	5	0	0		
	⑯	⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	0		
	⑰	⑰日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	0		
	⑱	⑱定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	5	0	0		
関係機関や保護者との連携	⑲	⑲ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0	1		ガイドラインや国の指針を取り入れるように情報収集している。
	⑳	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	4	0	1		
	㉑	㉑学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	0	定期的に保育所等訪問の巡回員と学校訪問し先生方と情報共有している。	
	㉒	㉒医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	5	0	0		
	㉓	㉓就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	0	1		
	㉔	㉔学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	0		
	㉕	㉕児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	5	0	0		
	㉖	㉖放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2	1	2	地域の公園で地域の子も入って遊ぶことがある。	
㉗	㉗（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	1	4	児発管が出席している。	浜松市障がい児放課後支援連絡協議会に加盟し積極的に研修会等に参加している。	

	⑳	㉔日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	0	親の会、送迎時の会話	
	㉑	㉑保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。	0	2	3	年齢的なこともあり、基本的には行っていない。要望があった時は、その都度検討している。	
保護者への説明責任等	㉒	㉒運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	0		
	㉓	㉓保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	0		
	㉔	㉔父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	4	0	1	父母の会がないため、その支援はできていない。学期ごとに親の会を設けて、保護者同士が繋がれるように配慮している。	
	㉕	㉕子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	0		
	㉖	㉖定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	0	0		
	㉗	㉗個人情報について十分注意しているか。	4	0	1		
	㉘	㉘障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	0		
	㉙	㉙事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	1	法人全体で行う夏祭り等に地域の方を招待している。	
非常時等の対応	㉚	㉚緊急対応マニュアル防犯、マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	5	0	0		
	㉛	㉛非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	0		
	㉜	㉜虐待を防止するため、職員を研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	0		
	㉝	㉝どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか。	3	0	2		身体拘束に関する同意書にて、具体的な状況を説明し同意を得ている。
	㉞	㉞食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	0	2		
	㉟	㉟ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	5	0	0		